

室内交流・活動

第7回 北千里駅前まちづくり意見交換会 開催報告

ニューズレター Vol. 7



北千里駅前の室内でどのような交流や活動がしたいかについて「思い」をお聞きし、その思いに対し、**必要となる機能や規模**などについて具体的に考えていただきました!!

北千里駅前の再整備については、市が策定した「北千里駅周辺活性化ビジョン」の具現化に向け、民間（組合）施行の市街地再開発事業として取組を進めており、地域住民の皆様と将来の北千里駅前について考えるための意見交換会を、令和5年10月から北千里駅前に深くゆかりのある近畿大学久教授にアドバイザーとして参加していただき、実施してきました。

開催概要

開催日時：令和7年（2025年）1月18日（土）

午前9時30分～午前12時

開催場所：dios北千里1番館3階 パフォーマンスホール

参加者：37名



1 説明

これまでの意見交換会のおさらいと今回のワークショップの流れや手順について説明しました。

2 久教授からのコメント



こういう再開発の計画というのは時間が掛り、特に民間の事業者が絡むところは、すぐに形が出てくるものではない。

そういう意味では、市役所の持っている場所で何ができるのかというのは、市役所側からも意見交換しやすい部分であり、今日は市役所が持っている部分でどんな施設を作ったらいいのかということのアイデアを皆様から出していただければと思っている。

3 ワークショップ



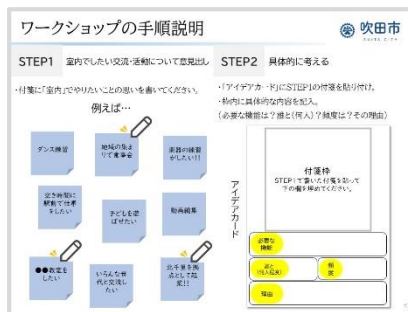
初めに、個人ワークとして、北千里駅前の「室内」で行いたい交流・活動とそれに必要な機能や規模などをまとめた「アイデアカード」を作成。次にグループワークとして、班内で出たアイデアをカテゴリーごとにグルーピングしたあと、各班の代表者が班の意見のまとめを全体発表しました。



ワークショップの様子

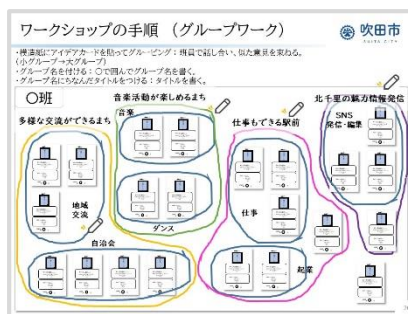


各班 全体発表



ワークショップの手順

【個人ワーク】



ワークショップの手順

【グループワーク】

4 各班からの発表概要



1 班

- ・自習室について、まちなかりビングにもあるが、閉まっている際に駅前にもあったら良い。
- ・音楽については、駅前に楽器の練習スペースなどがあったら良いという意見や、音楽を通じて多様な世代と地域交流をすることで繋がりができたら良い。
- ・文化では、写真展や本のマルシェ、運動ではパブリックビューイングや体操などの意見があった。
- ・全体テーマとしては「ふらっとつながり」というのがテーマ。

2 班

- ・印象に残った意見はスポーツで、バーベルやダンベルを中心とした筋トレ用ジムが欲しいという意見があった。
- ・全体としては、イベント、フリースペース、音響、スポーツと主に4種類に分けられた。
- ・その他としては、古い本を増やした図書館や宿泊施設、インフォメーションセンターという意見もあった。

3 班

- ・タイトルごとに「芸術の盛んな町」「交流の多い町」「ミニシアターのある町」「様々なスペースがある町」とした。
- ・音楽では楽器の練習や発表が出来る防音スペース、スポーツでは球技やダンス教室、その他では学習・仕事・出店・飲食・調理できたり、ミニシアターなど様々なスペースに関する意見が出た。
- ・交流では、友人や地域の方など多様な人たちと気軽に集まれる場が欲しいという意見もあった。

4 班

- ・コミュニケーションとして、地域のお祭りやワークショップができるような交流の意見、アート・レクチャーでは、芸術制作、展示スペースやラボ的な教室など大学との連携についても意見が出た。
- ・「人々と関わりながら成長する」塊では、勉強できる場所、寄り道して足湯や待ち合わせのスペース、少人数での映画鑑賞などができる場があれば良くなると思った。
- ・その他、スポーツが楽しめる場所、ドローンの練習場があれば良いという意見も出た。

5 ふりかえりシート（抜粋）



その他、参加者からの意見やふりかえりシートに記入いただいた意見を一部抜粋してご紹介します。

意見交換会

- ・自分では思いつかないような意見がたくさん出て、いろいろな発見ができた。
- ・普段接することのない世代や地域の方と交流できたこと、地域の未来を考えるいい機会になった。

まちづくり

- ・タワマンがまちの将来に与える影響を考えるとタワマンありきで進んでいることは問題。
- ・再開発も含めて、北千里周辺のバリアフリー等、住みやすい街になってほしい。
- ・ワークショップも良いが、今まで何回もしているため、そろそろ具体的に前に進めてほしい。

6 久教授からの総評



- 空間と規模、そこに設備や備品を置いてどう使うかということが重なってくると思うので、空間と設備、備品をうまく組み合わせながら使っていくということがアイデアとしてさらに広がってほしいと思っている。
- まったく異なる使い方をしているグループが「共創」する仕掛けができると面白いことができると思う。
- 利益には、公益、私益、共益がある。私益でもみんなが楽しむことができれば公益に近づくという考えもできる。皆さんから、そういったアイデアをいただくと、面白い使い方が出来ると思う。

第8回 お知らせ



当日の説明資料や意見、ふりかえりシートの記入内容の全体版については、市HPに掲載しています。

日

時

令和7年3月15日（土）午後2時00分～午後4時30分

場

所

dios北千里1番館3階 パフォーマンスホール（吹田市古江台4丁目119番）

内

要

他地域の事例の確認、イメージの共有（ワークショップ）

意見交換会の詳細については、市HPをご覧ください。▶▶▶

問合せ先：吹田市 都市計画部 計画調整室（Tel）06-6318-6369

チェック

